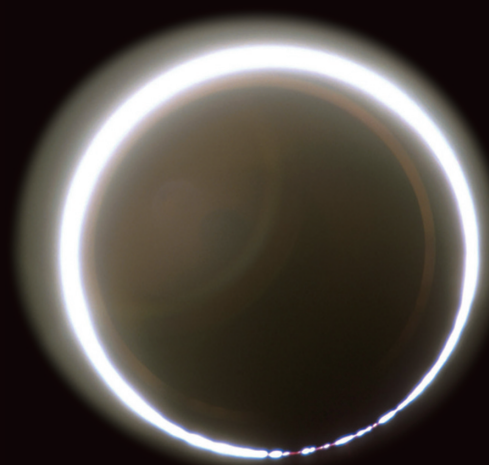




「日食メガネで見たイメージ」

2012年は記念すべき天文イヤーです！

天文ブックフェア

【2012年 注目の天文現象】

◆金環日食：5月21日(月曜日)の朝

いよいよ日本で「金環日食」が起こります。日食は太陽が月にかくされる現象です。5月21日(月)の朝、太陽のほとんどが月にかくされ、太陽の形がかなり細くなる「部分日食」を全国で見ることができます。また、太陽の輝きがリング状に見える「金環日食」を国内の広い範囲で楽しむことができます。

◎ほかにも今年はめずらしい天文現象がいろいろあります！

◆金星の太陽面通過：6月6日(水曜日)

6月6日、太陽の手前を金星が横切っていく「金星の太陽面通過」という珍しい現象が起こります。輝く太陽面に金星が黒い円となって通っていくのがわかります。この現象は前は8年前に起こりましたが、次回は105年後の2117年12月11日までありませんので、今世紀最後の機会となります。日食メガネで見ることができますが、太陽の強い光を直接見てしまうことがないように、十分な注意が必要です。

◆部分月食：6月4日(月曜日)の夜

東の空から昇ってくる満月に地球の影がかかる「部分月食」が起こります。

◆金星食：8月14日(火曜日)

8月14日未明、沖縄の一部をのぞく全国で「金星食」が見られます。明けの明星・金星と細い月がならんで輝くととても美しい光景が見られ、その後、月のふちに金星がかくれまします。そしてしばらくするとふたたび月の背後から金星が現れてくるようすを見ることができます。夏休みの自由研究にもおすすめの現象です。

◆ペルセウス座流星群：8月中旬

8月12～13日ころをピークとして流れ星が活発に出現します。



【ご注意！】

日食を見るには、安全な観察方法を知って、準備しておく必要があります。太陽の光はひじょうに強く、太陽をじかに見つめてしまったり、誤った方法で観察を行うことはたいへん危険です。日食メガネ、ピンホールなど、安全な観察方法を本で調べて準備しておきましょう。



(<http://www.e-hon.ne.jp>)

協力：2012年金環日食日本委員会(<http://www.solar2012.jp>)

『当フェアの開催書店は上記アドレスでご確認いただけます。』